

2011 年度 小委員会活動成果報告

(2011 年 2 月 14 日作成)

小委員会名	集合住宅小委員会		主 査 名：福田 展淳 就任年月：2009 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 環境設計運営委員会		委員長名：砂土原 聡 主 査 名：福田 展淳
設 置 期 間	2011 年 4 月 ～ 2013 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	本委員会は、集合住宅の熱・光・空気・音環境について、環境工学の立場から、その先端研究の調査を進めるとともに、集合住宅の居住環境を議論し設計に活かすことを目的として設置する。超高層住宅など 3 大都市圏では集合住宅の建設が著しく、地方都市においても、コンパクトシティ化が進む状況から今後、集合住宅が多く建設される可能性が高い。そこで、これからの集合住宅の住環境研究のあり方や生活者側からの居住環境意向に基づく設計指針について、環境工学分野での関連論文をまとめ、委員会及びブログや掲示板を活用した Facebook 上でも議論を行い、それらの内容を出版という形で積極的に情報公開していくことを目的とする。		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無： なし 主査：福田展淳 (北九州市立大学)、幹事：隈 裕子 (サイバー大学)、委員：高偉俊 (北九州市立大学)、尾崎明仁 (京都府立大学)、中島裕輔 (工学院大学)、山本洋史 (東京ガス)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2011 年度予算	150,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/kankyo/s2/houseWG/framepage.htm	

項 目	自己評価
委員会開催数	委員会 2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 設計者等に伝えるべき必要度の高い環境工学分野の知見の検討 (80%) 2. 環境工学委員会への意見募集の案内の作成、提出準備 (70%)
委員会活動の問題点 ・課題	網羅的な内容を考え、全体として分野を広げることを試みたが、執筆者をなどの問題があり、最終的に、熱環境とエネルギー分野に絞って内容をまとめることとした。